

修学旅行によせて

73回生 普通科修学旅行のしおりから

三木高校の修学旅行は、3泊4日の日程で北海道に行きます。北海道の雄大な自然に触れ、スキー・スノーボードを体験するとともに、小樽市内を自由行動するなど、普段の学校生活とは違う多様な学びの機会が用意されています。

修学旅行では、校内で行う通常の授業と異なり、話を聞くだけでなく、現地に足を運び実際に自分の目で見てきます。また実際に自分が「体験する・経験する」機会がたくさんあります。友だちと一緒に行動する多様な活動をとおして、みなさんは経験値を高めることができます。

私たちは経験から多くのことを学びます。高校生のみなさんは、「見たこと」や「経験したこと」をもとにして「考える」ことで視野が広がります。そして考えたことに基づいて「行動する」ことで一回り大きく成長します。

修学旅行では、クラスの友だちと3泊4日の行程を共に過ごし一緒に行動する中で、クラスの絆がさらに強いものとなるでしょう。校訓にあるように、一人一人が「自主」的に行動するとともに仲間と「協同」することで、高校生活の新たな思い出を「創造」することができます。

三木高校73回生としてより一層まとまり、4月から最上級生として学校を引っ張っていく集団へと成長する機会にしてほしいと思います。三木高校2年生の明るい笑顔と、クラスのみんなで一緒に過ごす楽しい時間に満ちた思い出に残るすばらしい4日間なることを期待します。

(校長 高橋信之)